



養殖体験は「からこさし」(右上)「種ばさみ」(下段)と続く。養殖だなへの投入を終え「おいしいカキに育ててね」と願う児童ら(左上)

2月のふるさと学習発表会で、参加したおうちの人や地域の方にかき汁をふるまいます。カキのことをよく知らない児童も多く、ふるさとの良さを学べる良い体験活動に



編集委員 遊佐綾珈、平塚陽、杉山あいり(6年)阿部聖生、遊佐慶紀、渥美真帆(5年)指導教諭 木見尻和宣

大原小学校では総合的な学習の時間に、地元・牡鹿半島の水産業を学んでいます。毎年7月にカ

カキの養殖

ふるさとでの良さを知る活動

3、4年生は「からこさし」を体験します。カキの養殖体験を行って

この養殖体験活動は20年前から続いています。ふるさと牡鹿の産業や文化の良さを知ることができ

大原小

学校名 石巻市立大原小学校
所在地 石巻市大原浜大光寺1
電話 0225(46)2121
校長 三浦 敏
児童 18人



きれいな桜咲く

大原小の校庭には、東日本大震災の後に植えた桜の木があります。その苗木は8年前、当時の1年生が植えたソメイヨシノという種類の桜です。



次回は 西郷小(登米市) 明石台小(富谷市)

向陽台小

学校名 仙台市立向陽台小学校
所在地 仙台市泉区向陽台5の6の12
電話 022(372)7530
校長 熊谷 裕行
児童 682人



私たちの合言葉

私たちの合言葉は「あったか言葉」と「きらきら行動」です。困っている友達に声をかけ、励ますように心がけています。



向小の森に完成した「ありがとうのやま」を登る児童たち

2年生は毎年、向小の森を育てよう会の皆さんと一緒に、種からヒマワリを育てています。採取した種は地域の皆さんに届ける予定で、「いつか



編集委員 森千紘、田村有紗、梶井かのん、遠藤悠太、青木理璃、吉本春陽(6年)川島瑞穂(5年)指導教諭 和田祐輔

向陽台小学校には「向小の森」という森があり、さまざまな植物が実も実ります。植物たち

に引かれ、たくさんのお虫や鳥もやって来て、とても自然豊かです。

これからも地域の皆さんに感謝しながら、小さな植物や昆虫などに優しい気持ちを持ち、新しく

魅力ある森

採取した種地域に届ける

ヒマワリの花がいっぱい咲く地域になるといいな」と思っています。